

# 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名	伊勢原市立大田小学校
-----	------------

## 1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送り仮名に注意して、漢字を文の中で正しく使うことができている。</li> <li>・目的を意識して、中心となる語や文を見つけて、要約することが概ねできている。</li> <li>・どんな内容の説明文か種類とその特徴について概ね理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように、書き表し方を工夫すること。</li> <li>・目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。</li> <li>・日常よく使われる敬語を理解すること。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伴って変わる二つの数量について、表から変化の特徴を読み取り、表の中の知りたい数を求めることができている。</li> <li>・伴って変わる二つの数量の関係が、比例の関係ではないことを説明するために、表の中の適切な数の組を用いることができている。</li> <li>・正方形の意味や性質について理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正三角形の意味や性質について理解し、角の大きさを求めること。</li> <li>・百分率で表された割合について理解すること。</li> <li>・データの活用として、示された棒グラフと、複数の棒グラフを組み合わせたグラフを読み、見出した違いを言葉と数で記述すること。</li> </ul>
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめはどんな理由があってもいけないことだと意識している児童が多い。</li> <li>・地域の行事に参加する児童が比較的多い。</li> <li>・学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強に役立つと考えている児童が多い。</li> <li>・道徳の授業で自分の考えを深めたり話し合ったりする活動が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書や新聞を読むなど、活字に触れない児童が非常に多いこと。</li> <li>・学校以外で勉強のために、PC・タブレットなどのICT機器を使う児童が少ないこと。</li> <li>・国語や算数の学習は大切だと考えている児童も多いが、その反面、苦手だと感じている児童もいること。</li> </ul>

### 2① 授業の充実に向けた重点的な取組

<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書の時間を学校・家庭で充実していく。モジュールの時間の活用、図書室の積極的利用、読み聞かせ・音読の充実を進めていく。</li> <li>・当該学年の漢字の習熟を図るために、PC・タブレットなどのICT機器も活用しながら、習熟を図っていく。</li> <li>・登場人物の気持ちが叙述を基に捉えられるよう、低学年から系統的に指導していく。</li> <li>・自分の考えをまとめて文章にする学習の機会を多く設け、互いに読み合ったり、発表したりする学習の場を設けていく。</li> </ul> <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な知識・技能の定着を図り、それを基に、文章を読んで答える学習や、理由、説明を記述する力を育成していく。</li> <li>・図形を構成する要素に着目し、図形の意味や性質、構成の仕方を理解し、角の大きさや面積を求めることができるようにしていく。</li> <li>・ICT等を活用し、データの読み取りなど算数の時間だけでなく、朝モジュール等を利用し、継続的に進めていく。</li> </ul>
--

### 2② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項)

※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方に知っておいてほしい内容

<p>ご家庭の皆様、地域の皆様、日頃から、学校教育へのご支援ご協力ありがとうございます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の質問紙の回答から、地域への行事に参加している児童が多いのは、児童が楽しく参加できる行事を計画してくださる地域の方々のご努力の賜物だと思います。地域を大切に思う気持ちをこれからも育てていきたいと思っています。今後とも地域で児童が安心・安全に過ごせるよう見守り等をお願いします。</li> <li>・いじめはどんな理由があってもいけないことだと意識しています。これは、日頃からのご家庭の考えや姿勢が児童に伝わっていると考えられます。引き続き学校でも、いじめはどんな理由があってもいけないことだと指導していきます。</li> <li>・読書や新聞を読むなど、活字に触れていない児童が多い傾向にあります。活字に触れることは、語彙を増やしたり、想像力を広げたりすることにつながります。学校では、読書タイム・読み聞かせの機会を設けるとともに、ご家庭においても、互いに本を読み合ったり、読み聞かせをしたりと活字にふれあう機会を多く設けていただけたらと考えています。</li> <li>・学校でのICT機器の整備も進み、またご家庭でのスマートフォンやタブレットの普及も以前より進みました。それにとともに、インターネット利用のマナーやルール、セキュリティー対策が必須になります。トラブルの未然防止のために、学校でも情報モラルについて繰り返し指導しますが、ご家庭でもルールの徹底と安全対策をお願いします。</li> </ul>
---